


ゆるキャラグランプリ2013
 日本一になって厚木をPR
 「ゆるキャラグランプリ2013」のホームページからIDを登録して、あゆコロちゃんに毎日投票してね～！



編集・発行 / 厚木市政策部広報課
 〒243-8511 神奈川県厚木市中町3-17-17
 TEL.046-223-1511(代) FAX.046-223-9951



栗拾いを楽しむ子どもたちを見守る岩崎さん(写真奥)

身近な秋を探しに行こう



「ほら、こっちに大きいのが落ちてたよ」。大きな栗を見つけた子どもたちが、目を輝かせています。飯山にある岩崎昭重さん(81)の栗園は、ことしも多くの家族連れでにぎわっています。

50年以上も続く「飯山栗園」。岩崎さん夫婦は、年老いた木を植え替えたり、土に堆肥を加えたりして、先代から受け継いだ栗園を大切に守り続けています。「ことしの栗はよく実っている。この時期は大忙しだけど、顔なじみのお客さんと会えることが何よりもうれしい」と、ほほ笑む岩崎さん。毎年秋の訪れを心待ちにしています。

日に日に深みを増していく青い空、色付きだした山の木々。市内の農産物直売所には、柿やサツマイモなど実りの秋ならではの作物が並び始めました。厚木市には、季節を感じられる自然が身近にあります。秋を探しに出掛けてみませんか。

園市観光協会 ☎28局1131

秋の自然を楽しもう

森林セラピー基地体験と温泉

日時 11月13日 9時30分～15時30分 雨天中止
集合 東丹沢七沢観光案内所(七沢751-1)
内容 半谷林道でのハイキングと温泉
費用 1000円(入浴料含む)
 弁当、飲み物、トレッキングシューズなどをお持ちください。

健康づくり大学

日時 11月14日 9時30分～14時30分 雨天実施
集合 飯山温泉「美登利園」(飯山5157)
内容 飯山温泉郷周辺で運動し、旅館で食事と入浴
費用 3000円(食事、入浴料含む)
 いずれも定員は20人。☎10月13日から東丹沢七沢観光案内所 ☎248局1102へ。申し込み順。

目次

2面 暮らしを支える自治会

地域の皆さんにより組織されている自治会。その大切さや暮らしを支える日々の自治会活動を紹介します。

3面 第5次行政改革の取り組み

さらなる行政経営の効率化に取り組む第5次行政改革。平成24年度の改革の主な成果をお知らせします。

4・5面 子育て支援ナビ

「厚木市子育てコンシェルジュ」が子育て環境日本一を目指す市の子育て支援サービスを紹介します。

6・7面 タウンガイド

催し・講座・子育て・募集・お知らせなど、暮らしに役立つ便利な情報が満載。

こちらから

自治会

トピック

力を合わせて住み良い地域に

快適な暮らしを支える自治会

自治会は、地域の皆さんによって自主的に組織され、地域のために活動している団体です。市内15地区で、現在219の自治会が活動しています。積極的に自治会活動に参加し、みんなで力を合わせて住み良い地域をつくりましょう。

市民の皆さんの快適で安全な生活には、自治会の地道な活動が大きく関わっています。活動内容は、環境美化、防災、防犯、交通安全、福祉など多岐に渡ります。加入世帯数など規模は異なりますが、どの自治会も地域の実情に合わせた活動を展開しています。

みんなで取り組む美化

毎月第一日曜の朝、愛甲石田駅周辺では宿愛甲自治会による清掃活動が実施されています。毎回20〜30人が参加し、地域の美化に努めています。



宿愛甲自治会による愛甲石田駅周辺の清掃活動

地域でのつながりを

東日本大震災を機に、地域のつながりと笑顔で話します。

同自治会では月2回の夜間パトロールや、親睦を深めるための「ふれあい大会」なども実施。回覧板を回すのが困難な高齢者には個別に配布するなど、住民に合わせたきめこまやかな対応を心掛けています。渡邊征一会長(71)は「ごみ集積所の清掃なども当番制で実施しているし、地域を良くしようという意識が高い」と笑顔で話します。

自治会を通じて日頃の人付き合いを

市自治会連絡協議会会長 小瀬村泰久さん(73・温水)



災害時など、いざという時に地域で助け合うためには、普段どのように近所付き合いをしているかが大切です。自治会活動は、地域の人と顔見知りになり仲良くなるための絶好の機会です。ぜひ気軽に参加していただきたいと思います。

自治会活動に参加しよう

自治会では運動会や夏祭り、盆踊りなど、地域の人と親しくなれる催しを数多く実施しています。世代を超えて住民同士が交流できる催しに積極的に参加し、地域でのコミュニケーションを深めましょう。

自治会は、私たちの暮らしを最も身近な場所で支えている組織です。その活動に参加する人が増えれば地域のつながりも深まり、「安心安全」は確実に高まります。自分たちが住む地域をより良くしていくための第一歩は、自治会活動に参加することです。

自治会に入っていない方は、ぜひこの機会に加入しましょう。加入に当たっては、お住まいの地域の自治会長や組長、班長にご連絡ください。分からない場合は、市民協働推進課にお問い合わせください。

市民協働推進課 ☎225局2101

悪質商法追放キャンペーン実施中

悪質商法による被害が後を絶ちません。昨年度は、1406件の相談が消費生活センターに寄せられました。

【主な手口】

- ワンクリック詐欺 = 出会い系サイトなどで1回クリックしただけで「ご入会ありがとうございました」などの画面が出て、退会費用などを請求する詐欺
- 利殖商法 = 医療債や不動産投資などで言葉巧みにもうけ話を持ち掛け、お金をだまし取る商法
- 送りつけ商法 = 健康食品などを送りつけてお金をだまし取る商法



一人で悩まず気軽にご相談を

怪しいと感じた場合は、業者に連絡したりお金を払ったりせず、消費生活センター☎294局5800(平日9時30分~16時)へご相談ください。

◆10月は悪質商法追放キャンペーン期間です

10月15日~18日、本厚木駅前街頭キャンペーンを実施。17日の16時から「あゆコロちゃん」が登場。啓発グッズを配布します。

消費者問題講演会 10月28日、13時30分~15時

厚木商工会議所。今どきの悪質商法について弁護士が講演。定員100人。無料。10月25日までに消費生活センター☎225局2155へ。抽選。ウェブ申☎130370

あつぎ 元気Wave

CATV 10/1~放送

関連番組をケーブルテレビで放送。時間は6面。

消費生活センター☎225局2155

ひとまち元気



大勢でにぎわう市民朝市で

厚木市長 小林孝良

「笑顔あふれる 出会いうれしい 日曜の朝」。朝日が注ぐ厚木市民朝市で、テラスが心地良く響きます。日曜朝の文化会館駐車場には新鮮な農産物などが並

び、多くの方の活気ににぎわっています。市民朝市は昭和49年、県内初の朝市として誕生しました。開催回数は1800回を超え、厚木の地産地消のシンボルとして親しまれています。私にとって朝市の楽しみは、生産者や常連になっていただいている市民の皆さんとの触れ合いです。早朝から元気な皆さんと交わす会話は、食への安心や感謝、「早起きは三文の徳」を感じられる瞬間です。今月26・27日には、厚木中央公園で10年ぶりに「全国朝市サミット」を開催します。全国から特色ある物産が大集結。厚木の魅力を発信しますので、ぜひお楽しみください。市民朝市は、多くの人から愛され続けられました。いつまでも魅力的な朝市として親しまれるよう、皆さんと共に頑張っていきたいと思えます。



子どもたちの笑顔があふれるまちづくりを進めます

トピック
行政改革

改革効果額33億円 第5次行政改革の取り組み

市では効率的な行政経営を実現するため、第5次行政改革を進めています。平成24年4月からの3年間で、組織のスリム化や税の収納強化などを実施。24年度の取り組みでは、33億円の効果が挙がりました。

最少の経費で最大の効果を挙げる行政経営を目指し、市では4次にわたる行政改革に取り組んできました。24年4月にスタートした第5次行政改革では、さらなる行政経営の効率化を進めています。取り組みを着実に推進することで、限りある予算を効果的に運用。子育て・教育環境の整備や健康・医療の充実など、市民サービスの向上に活用しています。

成果を挙げる行政改革

今回の行政改革では、第4次行政改革と同様に、明確な数値目標を設定しています。改革の初年度に当たる24年度の取り組みでも、目標を上回る成果を挙げています。

改革項目の一つ「行政評価の実施」では外部評価を実施。学識経験者や公募の市民で構成する外部評価委員会が、経営的な視点や市民の立場から市の事務・事業を評価しました。市長へ

の結果報告を受けて市が最終評価を決定し、25年度予算に反映しました。

市税や各保険料などの「収納の強化」では、公平な負担をしていたかどうかを目的として改革に着手。差し押えなどの滞納処分の強化や夜間相談窓口の開設、効果的な催告文書の封筒の作成など、収納対策を強化しました。その結果、目標を1億円以上上回る効果を挙げる事ができました。

さらに「職員数の削減」では、目標の31人を上回る41人を削減できました。組織のスリム化に向けたさまざまな取り組みをはじめ、事業を担当する職員の積極的な事務の見直しにより実現しました。

ほかにも、業務の「委託化の推進」や「再生可能エネルギーの推進」「公共工事コストの削減」「公有財産の活用」など、24年度に目標を設定した18の項目の内、16項目で目標を達成することができました。

第5次行革 主な項目と24年度の効果額	
職員数の削減 (事業の効率化などによる職員削減の効果額)	3億3300万円
収納の強化 (市税などの滞納繰越分の収納増加額)	1億9500万円
公共工事コストの縮減 (効率的な工事によるコスト縮減額)	2億7500万円
特定財源の確保 (新たに確保した国などの補助金、交付金)	21億9200万円
公有財産の活用 (遊休地などの売却、貸し付けによる収入額)	8700万円
広告事業の拡大 (新規広告媒体、広告継続などの効果額)	3600万円
エネルギー利用の合理化 (市役所全体で使用する電気、ガスなどのエネルギー使用量の削減効果額)	2000万円

★行政改革効果を活用した事業例★
認定子ども園推進事業、認定あつぎ保育室補助金、飯山地区観光拠点整備事業・七沢地区観光拠点整備事業・観光トイレ設置事業補助金、派遣型救急ワークステーション設置事業など

市民参加による改革

行政改革の取り組み状況や成果は、市ホームページや市政情報コーナーなどで公開しています。さらに、行政改革について調査・審議する「行政改革調査委員会」を設置。改革の透明性を確保することはもちろん、市民参加による行政改革を推進しています。

「さらなる効率化に向けて」と話します。限りある財源をより有効に活用するためには、さらなる組織のスリム化や事務の効率化が必要です。第5次行政改革では、①スリム化した組織の実現 ②市民との協働の推進 ③強固で持続可能な経営基盤の確立の3つを基本方針に据えています。市では効率的な行政経営に向け、改革の計画を着実に実施。皆さんに満足していただける行政サービスの提供に努めます。

行政経営課 ☎25局2160

10月1日～31日

あなたの1票で決まる!

市制60周年記念 キャッチフレーズ市民投票

厚木市は平成27年2月1日に市制60周年を迎えます。記念事業をPRするためのキャッチフレーズを募集したところ、市民の皆さんから202点の作品が寄せられました。絞り込まれた6点の中から1点を選考するため、市民投票を実施します。

《キャッチフレーズ候補》

- ①祝市制60周年! ずっとあつぎ、もっとあつぎ
- ②歩み続けて60年 過去も未来も誇れるあつぎ
- ③げんき! きらめき! だいすき! あつぎ60
- ④きらり輝く60年 明日へ翔べ翔べ夢拓け
- ⑤いきいき ときめき 60年 元気あつぎの夢未来
- ⑥ともに歩む、未来へ～あつぎ60～

◆投票資格 市内在住在勤在学の方 (1人1票)

◆投票方法

- ①市ホームページにある投票フォームから投票
- ②投票用紙による投票
投票用紙(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入し、投票箱に投函するか、直接または郵送で10月31日(消印有効)までに〒243-8511企画政策課へ。
※投票用紙と投票箱は、企画政策課、市政情報コーナー、公民館、総合福祉センター、中央図書館に設置しています。

詳細は 厚木市制60周年記念 検索 企画政策課 ☎25局2450

★市制60周年限定の記念品が当たる★

最多の投票数を獲得したキャッチフレーズに投票した方に、抽選で60周年記念限定の記念品をプレゼントします。当選者の発表は、記念品の発送をもって代えさせていただきます。



携帯電話

あつぎ 元気Wave
CATV 10/16～放送



子育て支援センター「もみじの手」は、いつも子どもたちの笑顔があふれています。子育てに関する相談はいつでもお受けします。気軽にお越しください。

自転車も安心

子どもの安全を守る

自転車ヘルメットの購入を助成

消費生活用製品の安全性を認証する制度。基準に適合していると認証された製品には、このマークが表示されています。

13歳未満の子どもを対象に、自転車ヘルメット購入費用の一部を助成。指定の協力店でSGマーク付きのヘルメットを買い、その場で助成が受けられ、とても便利です。申請書と、運転免許証などの保護者の氏名、住所がわかるものをお持ちください。

園くらし交通安全課
☎225局2760

子育てはまだ続きます。市では、この他にもたくさんの子育て支援サービスを提供しています。子育て環境日本一を目指して、市民の皆さんと一緒に取り組んでいきます。

子育てを応援する行政サービスガイド

おおきなあ〜れ

ウェブサイトオープン



「おおきなあ〜れ」ウェブサイト

子育て世帯を応援する行政サービス紹介サイト「おおきなあ〜れ」がオープンしました。子育てに関する支援制度の紹介や子育て相談など多彩な情報を紹介しています。市ホームページやスマートフォンからも閲覧可能。ぜひ、ご利用ください。

ガイドブックはこちら

おおきなあ〜れ



いつでも持ち歩けるガイドブック版は妊娠届の提出時に母子手帳と一緒にお渡ししています。各種助成制度や医療機関、お散歩マップなど子育てに役立つ情報が満載です。

園こども育成課☎225局2262



土曜も開所

心温まる、親と子の憩いの空間

子育て支援センターもみじの手

就学前の子どもたちが年齢に応じた遊びを楽しめます。保護者同士の交流ができる「子育てサロン」も自慢の施設。土曜も開所しているので、平日子どもと遊べないお父さんやお母さんも気軽にご利用ください。

〈開所時間〉
月～土曜 8時30分～17時15分
サロン室 9時～12時、13時～16時
(第3土曜や祝日、年末年始を除きます)
園子育て支援センター
☎225局2922

利用者の声

◆いつも保育士がいるので、育児の相談がしやすい◆家にはない遊具があるので、子どもが楽しそうに遊んでいてうれしい◆引っ越したばかりで不安だったけど、センターで友達ができ、不安が解消された



県内19市で厚木市だけ

子育て世帯の家計も支援

子育て日常生活支援

2人目以降の子どもを養育している世帯に紙おむつやお尻拭きなどを支給します。種類も豊富で、好きなメーカーを選べます。おむつなどは自宅へお届けするので、負担も軽減。支給申請書に必要事項を書き、提出してください。

園こども家庭課☎225局2230



中学卒業まで医療費が無料

子ども医療費助成

生まれたばかりの赤ちゃんから中学校を卒業するまで、子どもの健康保険適用医療費の自己負担額を助成。保護者の所得制限もありません。医療費負担をなくすことで、安心して子育てできる環境を整えています。

〈申し込み〉子どもの保険証を持ってこども家庭課へ。
園こども家庭課
☎225局2230



わたしが紹介します。



厚木市子育てコンシェルジュ 田口美恵子さん(55)

県内トップクラス

出産前から家庭を応援 ほっとタイムサポーター

安静が必要な妊婦や出産後の方の家に、育児や家事などを支援する「ほっとタイムサポーター」を派遣します。利用に当たっては、料金(1800円/2時間)の3分の1を助成。サポーターの派遣には、事前の申請が必要です。

園子育て支援センター
☎225局2922



あつぎ 元気Wave

CATV 10/1~放送

関連番組をケーブルテレビで放送。詳細は6面。

とっておきの笑顔を募集します

スマイルファミリー写真展

作品募集中

家族で過ごす楽しいひと時を写した写真を募集します。思い出の笑顔を切り取った、とっておきの1枚をお待ちしています。

〈対象〉市内在住在勤在学の方。応募は1人1点。
〈規格〉六つ切りまたはA4サイズの家族の写真(子どものみの写真は不可)。

〈申し込み〉こども育成課にある応募票(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を書き、プリントした写真を添え、直接または郵送で11月22日(必着)までに〒243-8511こども育成課へ。応募者全員に記念品を贈呈。

〈発表〉応募作品は、12月21日開催予定の「子育て応援シンポジウム」で展示します。

園こども育成課☎225局2262



全国トップレベルのサービスを紹介

厚木市子育てコンシェルジュ

厚木市子育てコンシェルジュは、子育てサービスの案内人のような存在です。「知ってよかった」「使って便利」な行政サービスを紹介し、市内には70人のコンシェルジュが登録。子育て支援センター「もみじの手」などで10月1日から活動を開始します。気軽に何でもご相談ください。

園こども育成課
☎225局2922

10月1日 活動開始



コンシェルジュが丁寧に紹介します

ご存知ですか 家庭保育福祉員

家庭保育福祉員は、講習などを経て市の認定を受け、生後8週間から3歳未満の乳幼児の保育を実施しています。保育は福祉員1人につき、3人まで。一人一人に目が行き届き、アットホームな保育が特長です。福祉員の永島和子さん(59・上古沢)は「少人数なので、子どもたちは本当のきょうだいのように過ごしています」とほほ笑みます。

市内では、現在7人の家庭保育福祉員が活動中。申し込み方法や保育料、入所基準などは認可保育所と同じです。申し込み方法などの詳細は、「広報あつぎ」10月15日号でお知らせします。

園保育課☎225局2231



少人数制で家庭的な保育が特長

祉センター。安心してセカンドライフを過ごすための知識を学ぶ。市内在住在勤で20歳以上の方10人。無料。☎電話またはファクスに講座名、〒住所、氏名、年齢、電話番号を書き、10月15日までに勤労者福祉サービスセンター☎225局2547・FAX227局5405へ。抽選。ウェブ申☎130437

厚木看護専門学校「たまご祭」

10月26日、10時～15時。厚木看護専門学校（松枝2-6-5）。模擬店や白衣試着体験、看護体験、ハンドマッサージなど。無料。☎厚木看護専門学校☎222局1240。

ターゲット・バードゴルフ市民交流チャリティー大会

10月18日（雨天時は19日）、10時～15時。下川入ターゲットバードゴルフ場。18ホール（パー72）。チャリティーは市災害共済基金へ寄付します。市内在住の20歳以上の方。500円。用具と軽食をお持ちください。賞品あり。☎当日8時30分～9時に直接会場へ。☎市ターゲット・バードゴルフ協会・福永☎222局3193。

ターゲット・バードゴルフ教室

11月5日（雨天時は6日）、10時～14時30分。及川球技場（及川1-17-1）。①初心者コース②復習コース③レベルアップコース。市内在住在勤在学の20歳以上の方。無料。滑りにくい手袋と軽食をお持ちください（用具は貸し出し可）。☎当日直接会場へ。☎市ターゲット・バードゴルフ協会・福永☎222局3193。

あつぎの山を歩こう！

11月10日、9時30分～14時。萩野運動公園（中萩野1500）集合。鳶尾山ハイキングコースを歩く。市内在住在勤在学の小学生以上の方30人（小学生は保護者同伴）。500円。昼食をお持ちください。☎ハガキ、ファクスに教室名、〒住所、氏名（ふりがな）、年齢、性別、電話番号を書き、10月15日（必着）までに〒243-0039温水西1-27-1体育協会☎247局7212・FAX248局7151へ。抽選。ウェブ申☎130460

へ。抽選。ウェブ申☎130460

南毛利ゆめCUPテニストーナメント

12月1日（雨天時は7日）、9時～17時。南毛利スポーツセンター。年齢別混合ダブルスで、ペアの合計年齢が①109歳以下②120歳以下③130歳以下④131歳以上の市内在住の方150組。1組1500円。☎南毛利スポーツセンターや若宮・厚木・萩野テニスコートにある申込書に必要事項を書き、10月17日（必着）までに〒243-0122森の里4-5-16市ファミリーテニス協会・座本☎248局7173へ。抽選。

フットサル教室

11月6・13・20・27日（全4回）、19時30分～21時。南毛利スポーツセンター（温水西1-27-1）。「湘南ベルマーレスポーツクラブ」のインストラクターによる基礎技術の講習。市内在住在勤在学の方40人（児童・生徒は除く）。2000円。☎ハガキ、ファクスに教室名、〒住所、氏名（ふりがな）、年齢、性別、電話番号を書き、10月15日（必着）までに〒243-0039温水西1-27-1体育協会☎247局7212・FAX248局7151へ。抽選。ウェブ申☎130419

運動器の10年・骨と関節の日イベント

10月19日、14時～17時。神奈川工科大学ITビル（中町3-3-17）。自分の足で歩くために、腰と膝の病気について考える講演と個人医療相談会。無料。☎当日直接会場へ。☎厚木医師会☎222局1259。

特定施設入居者生活介護の事業者募集

サービス付き高齢者向け住宅（介護予防含む特定施設入居者生活介護）の設置運営事業者を募集します。

《募集期間》10月1日～31日。☎所定の申込書（市ホームページからダウンロード可）に必要書類を添えて、直接高齢福祉課☎225局2220へ。

あなたのお店を応援します！相談店舗募集

専門家が店舗経営に関するアドバイスをしています。4月から相談店を受け付けています。《相談内容》経営・サービス・集

あつぎ 元気Wave 10月の広報番組 **ガイド**

ケーブルテレビ あゆチャンネル(11ch) 放送時間(15分) 10月1日～15日 ◆紹介します！子育てサービス「子育てコンシェルジュ」が市の子育て支援を紹介します

①12時～②19時30分～③22時45分～ ※内容は変更する場合があります。

番組はホームページ動画配信 あつぎ元気Wave 検索 CATV放送開始後に配信

客力の向上、商品開発、地域貢献活動など《対象》市内で店舗を営んでいる方15人。無料。☎所定の申込書（市ホームページからダウンロード可）に必要事項を書き、直接またはファクス、Eメールで商業にぎわい課☎225局2840・FAX221局7790・e-mail=3800@city.atsugi.kanagawa.jpへ。申し込み順。

平成26年度コミュニティ保育・園児募集

■ひよこコミュニティ保育

月～金曜、9時～14時（11時30分の場合あり）。鳶尾5-15-24。2歳半～年長児。専任の保育者4人と保護者が協力で運営。☎園舎☎242局0000。

■たんぽぽコミュニティ保育

火・木曜、10時～12時。妻田西2-22-56。未就園児。母親たちによる誕生会・七夕・クリスマス会など。☎森内☎080・3129・6820。

■自主保育グループのびのび園

月・火・木・金曜、9時30分～14時30分。下古沢11。3歳～年長児。戸外保育（山歩きなど）が充実。☎園舎☎247局5849。

■コミュニティ保育エンジェル

火・木曜、10時～12時。依知北・依知南公民館などで活動。未就園児。主に専任の保育リーダーの下で活動。途中入会不可。☎細山☎090・6142・9451。

違反建築防止週間(10月11日～17日)

期間中は、建築基準法のPR活動や違反建築防止パトロールなどを実施します。☎建築指導課☎225局2432。

成年後見制度個別相談会

10月21日、13時30分～16時。文化会館。成年後見に関する相談(30分程度)。市内在住の方20組。☎10月1日から電話で高齢福祉課☎225局2220へ。申し込み順。

住基カード業務の停止

10月16日は機器の入れ替え作業のため、サービスを停止します。ご理解とご協力をお願いします。

《停止するサービス》市外在住の方の住民票の写しの交付（広域交付住民票）、転出の特例（住民基本台帳カードを利用した市外への転出）、転入の特例（住民基本台帳カードを利用した市内への転入。前日までに転出地からの転出証明書情報が厚木市に送信されている場合を除く）。☎市民課☎225局2110。

情報プラザの臨時休館

10月20日は休館します。☎情報プラザ☎220局2711。



《意向調査》

●文化芸術・生涯学習の振興

《配布期間》10月1日～31日 《配布場所》文化生涯学習課、市政情報コーナー、公民館、南毛利学習支援センター、文化会館、市民ギャラリー、七沢自然ふれあいセンター、本厚木・愛甲石田駅連絡所、総合福祉センター、中央図書館、市ホームページ《応募資格》市内在住在勤在学の方または市内で活動する個人・法人・団体《応募》配布場所にある応募用紙を備え付けの「わたしの提案」箱に投函するか、直接または郵送、ファクス、Eメールで10月31日（消印有効）までに〒243-8511文化生涯学習課☎225局2510・FAX225局4612・e-mail=0350@city.atsugi.kanagawa.jpへ。

あつぎ健康相談ダイヤル24
さわやか1番 よいところ
☎0120-31-4156

戸沢橋(県道22号)の夜間通行止め

《全面通行止め》10月9・10日 23時～翌日3時（予備日＝11日）
《片側交互通行》10月11日 22時～翌日5時

《交通規制区間》東河内交差点（海老名市側）～戸田交差点（厚木市側）
《迂回先》相模大橋（県道40号）、湘南銀河大橋（県道44号）など

☎中日本高速道路 厚木工事事務所 ☎223局8721

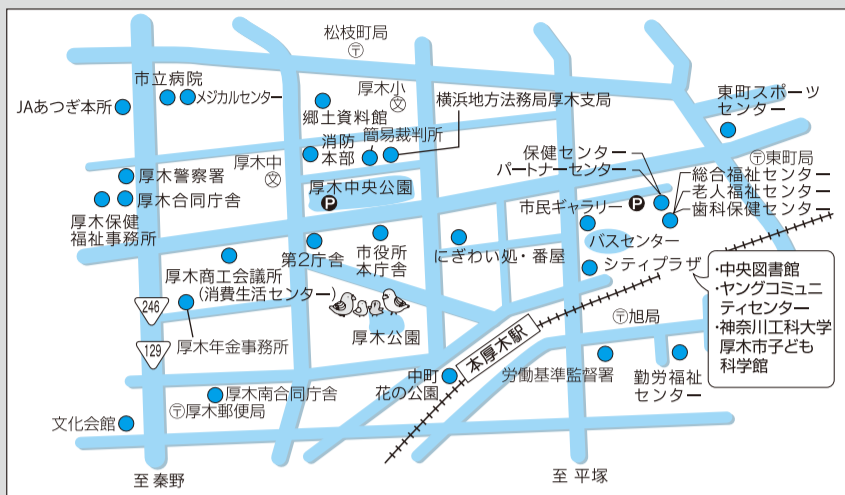
10月開催 地域相談会

国から委嘱された行政相談委員・人権擁護委員が、国の行政機関の業務に対する苦情や意見、要望をお聴きします。隣近所とのめめ事や人権に関する悩み事などの相談にも応じます。

《対象》市内在住在勤在学の方 ☎当日直接会場へ。
※10月は定例行政相談（毎月第2・4木曜）と人権相談（毎月第1～4水曜）は実施しません。
☎市民協働推進課☎225局2100

10月	時間	会場
16日	9時30分～12時	厚木北公民館
	13時30分～16時	南毛利公民館
17日	9時30分～12時	睦合西公民館
	13時30分～16時	睦合南公民館
18日	9時30分～12時	勤労福祉センター
21日	9時30分～12時	依知南公民館
	13時30分～16時	依知北公民館
22日	9時30分～12時	愛甲公民館
	13時30分～16時	相川公民館
23日	9時30分～12時	緑ヶ丘公民館
	13時30分～16時	小鮎公民館
24日	9時30分～12時	睦合北公民館
	13時30分～16時	萩野公民館
25日	9時30分～12時	玉川公民館
	13時30分～16時	森の里公民館

タウンガイド



10月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

11月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

マイタウンクラブ

印の番号でウェブ上からも、詳しい情報をご覧いただけます。「ウェブ申」と記されたものは、ウェブ上から申し込みができます。

www.mytownclub.com
[携帯電話は末尾に/cpを]

い方」③中学生人権作文・ポスター表彰式と作文朗読、講演会。市内在住の方70人。託児あり(1歳から就学前。要予約)。無料。☎電話またはハガキ、ファクス、Eメールに〒住所、氏名、電話番号を書き、10月25日(必着)までに〒243-8511社会教育課 ☎225局2513・FAX223局0089・e-mail=8600@city.atsugi.kanagawa.jpへ。抽選。ウェブ申 ☎130356

市民法律講座

11月1・8・15・22日(全4回)、18時30分～20時。勤労福祉センター。弁護士による遺言や借家の法律問題、成年後見制度、離婚の基礎知識などに関する講演会。市内在住の方100人。3回以上受講した方に修了証書を進呈。☎直接、電話またはハガキに〒住所、氏名、電話番号、ウェブ申番号を書き、10月21日(必着)までに〒243-8511市民協働推進課 ☎225局2100へ。抽選。ウェブ申 ☎130421

「あつぎ協働大学」公開講座

11月2日、10時～12時。ヤングコミュニティセンター。「高齢化社会で活躍する生活支援ロボット」をテーマに学ぶ。市内在住の勤在学の方30人(小学生以下は保護者同伴)。☎電話またはハガキ、ファクスに「公開講座」、〒住所、氏名、電話番号を書き、10月15日(必着)までに〒243-8511文化生涯学習課 ☎225局2512・FAX225局4612へ。抽選。ウェブ申 ☎130418

市斎場施設見学会

10月16日、①10時30分～②13時30分～。斎場(下古沢548)。現地集合。施設の見学と葬儀の説明。終了後「市民の葬儀プラン」の個別相談も可。定員各回50人。無料。☎10月1日～15日に斎場 ☎281局8595へ。申し込み順。

元気いきいき「物忘れ予防・脳いきいき教室」

11月7日～12月26日の毎週木曜(全8回)、14時～16時。総合福祉センターほか。軽運動を取り入れた認知症予防教室。市内在住で65歳

以上の方25人(要支援または要介護認定の方を除く)。無料。☎直接、電話またはハガキ、ファクスに教室名、〒住所、氏名、生年月日、電話番号を書き、10月18日(必着)までに〒243-8511高齢福祉課 ☎225局2388・FAX221局1640へ。抽選(初めての方を優先)。ウェブ申 ☎130420

女性キャリアデザイン講座

11月10・17日(全2回)、10時～16時。パートナーセンター。キャリアアップに役立つ話し方と会議の進行方法を学ぶ。働いているまたは働きたい女性で、全日程受講できる方30人。託児あり(1歳～小学3年生、要予約)。☎直接、電話またはハガキ、ファクスに〒住所、氏名、電話番号、託児の有無を書き、10月24日(必着)までに〒243-0018中町1-4-3人権男女参画課 ☎225局2500・FAX223局8432へ。抽選。ウェブ申 ☎130216

写真教室「基礎編」

①10月27日 ②11月2日 ③11月17日(全3回)。①③10時～12時 ②8時30分～14時。ヤングコミュニティセンターなど。デジタル一眼レフカメラによる撮影の初歩から、作品展示までの講習(①③講義②撮影実習)。市内在住の方20人。1500円。☎ハガキに教室名、〒住所、氏名、年齢、電話番号を書き、10月10日(消印有効)までに〒243-0014旭町2-7-20厚木市写真クラブ・加藤 ☎228局0787へ。抽選。

サイエンスカフェ

11月6日、14時30分～16時30分。厚木アーバンホテル(中町3-14-14)。「健康づくりとおいしいレシピ～健康メニューのヒント～」と題した講演会。定員20人。500円(ケーキ代ほか)。☎電話またはファクス、Eメールに〒住所、氏名、電話・ファクス番号、Eメールアドレスを書き、10月25日までに厚木地区食品衛生協会 ☎・FAX222局7643・e-mail=afha@h9.dion.ne.jpへ。抽選。

成年後見制度の活用と相続対策講座

11月12日、19時～21時。勤労福

動物フェスティバル神奈川2013inあつぎ

10月14日、10時～16時。文化会館。「未来につなげよう動物の命」をテーマに、福島県での動物救護活動の講演、動物映画の上映、「ふれあい動物広場」、ちびっこ獣医師体験などを開催。牛乳・卵の無料配布あり。☎当日直接会場へ。☎生活環境課 ☎225局2750。

10月青春劇場スケジュール

5日=唄う!青春劇場カラオケ大会(ゲスト・井上まりこ)。17時～18時。定員100人。入場料1000円。26日=あつぎ青春劇場落語会(出演・春雨や雷太)。11時～12時30分。定員50人。入場料500円。いずれも会場はイオン厚木店8階。☎当日直接会場へ。☎商業にぎわい課 ☎225局2840。

小児・乳児への心肺蘇生法講習会

10月19日、9時～12時。消防本部。応急手当ての必要性、小児・乳児の心肺蘇生法、大出血時の止血法、自動体外式除細動器(AED)の取り扱いなど。市内在住の勤在学

の中学生以上の方30人。無料。☎10月10日までに救急救命課 ☎223局9365へ。抽選。ウェブ申 ☎120899

手話講習会(基礎課程編)

11月7日～平成26年2月20日の毎週木曜(全14回)、19時～21時。総合福祉センター。聴覚障がいへの理解と手話の習得。市内在住の勤在学の手話で自己紹介ができる方20人。1470円(テキスト代。既に持っている方は不要)。☎往復ハガキに講座名、〒住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話・ファクス番号、テキストの有無を書き、10月23日(必着)までに〒243-8511障がい福祉課 ☎225局2221へ。抽選。ウェブ申 ☎130371

ヒューマン・カレッジ人権講座


①11月8日 ②11月19日 ③11月30日(全3回)、①②10時～12時 ③13時30分～16時。①②パートナーセンター ③ヤングコミュニティセンター。「身近な人権に気付こう」をテーマに①講義「メディア・リテラシーってなんだろう」②講義「傷ついた子どもたちへの寄り添

第3回 親子ふれあい自然体験教室
ウェブ申 ☎130430

野外での体験活動を通して、親子や参加者同士の触れ合いを深めませんか。

《日時》11月9日 9時～14時
《場所》七沢自然ふれあいセンター(七沢2440)
《内容》体験農園での大根掘りと野外炊事
《対象》市内在住の親子50組
《参加費》500円(食材費、保険料)


☎電話またはファクスに〒住所、参加者全員の氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書き、10月20日(必着)までに七沢自然ふれあいセンター ☎248局3500・FAX248局4708へ。抽選。



市民ふれあいマーケット出店者募集
☎120091

《日時》11月17日 10時～14時(雨天中止)
《場所》厚木中央公園
《内容》家庭で不用になった物の販売
《対象》市内在住(高校生以下は不可)の方130店舗
《出店料》500円

☎往復ハガキに〒住所、参加者全員の氏名、日中連絡が取れる電話番号、販売品目、自動車を使用する場合は車種とナンバーを書き、10月18日(消印有効)までに〒243-8511環境総務課 ☎225局2780へ。記入漏れ、複数応募は無効。



**「体育の日」
体育施設を
無料開放**

《日時》10月14日 9時～21時
《対象施設》

- 東町スポーツセンター
バドミントン、ソフトバレーボール、バウンドテニス、卓球、柔道、合気道、剣道、少林寺拳法、空手道、弓道、トレーニング(初回講習受講済みの高校生以上)など
- 南毛利・猿ヶ島スポーツセンター
バドミントン、ソフトバレーボール、バスケットボール、卓球など

☎当日直接各施設へ。
☎市体育協会 ☎247局7212



あつぎ映像コンテスト2012受賞作品



あなたの創造力を形に

あつぎ映像コンテスト2013 作品募集

自主制作の映像作品を募集します。受賞作品は「第3回あつぎ映画祭」の中で表彰します。市民の皆さんの参加をお待ちしています。

《募集内容》3分以下の映像作品（ドラマ、ドキュメンタリー、アニメ、CGなど）※テーマはありません。
《提出媒体》DVD、ミニDVテープ、USBメモリなど※返却しません
《賞》グランプリ10万円、準グランプリ5万円（優秀作品の中から、『泥の河』『眠る男』などの小栗康平監督が特別審査員賞を選考）、商工会議所女性会賞（厚木にちなんだ作品の中から選考）ほか

《応募規定》応募者（団体）自らが制作した作品であること。過去に他のコンテストなどに応募した作品も応募可能（受賞したものは不可）。詳細は市ホームページをご覧ください。

《応募方法》広報課などにある応募票（市ホームページからダウンロード可）と作品を直接または郵送で、12月27日（消印有効）までに〒243-8511広報課へ。



特別審査員

小栗康平監督
1981年「泥の河」で監督デビュー。国内外で数々の賞を受賞する。96年「眠る男」でモントリオール映画祭審査委員特別大賞受賞。



問広報課 ☎225局2040

あつぎ映像コンテスト

検索

あつぎ市民芸術文化祭

第23回 自然と芸術のコラボレーション
野外彫刻造形展

プロの彫刻家や子どもたちが作った作品が勢ぞろい。豊かな自然と創造性あふれる芸術作品のコラボレーションを、ぜひお楽しみください。

日時 10月12日～20日 10時～15時 場所 荻野運動公園

同時開催「ワタノハスマイル展」
東北の小学生が作った、がれきを用いた作品を展示

参加型イベント

★石彫アート教室 13・19日

彫刻作家の指導による彫刻作品作り。定員50人。1000円（材料費）。申し込み順。

★クラフト教室

水鉄砲や竹とんぼなどの竹細工作り。無料。

★アクセサリ教室

木の実を使ったブローチなどのアクセサリ作り。一部有料。

野外コンサート

10月13日、①11時30分～12時30分 ②13時30分～14時30分。金管五重奏、ハーモニカのコンサート。無料。

野点

10月19・20日。抹茶のもてなし。無料。

申しずれも当日直接会場へ。

ボランティア募集

《内容》受け付け、テント設営、教室の運営サポート 《対象》高校生以上の方。☎電話で文化生涯学習課へ。



アクセス

①バスセンターから半原行きに徒歩10分
②稲荷木下車（徒歩5分）
③宮の里東下車（徒歩5分）
④宮の里東下車（徒歩5分）

問文化生涯学習課 ☎225局2510

第51回 文化芸術と触れ合う
市民文化祭

10月26日から11月17日まで開催される「第51回市民文化祭」の市民参加事業の参加者を募集します。

ユネスコ祭

日時 10月27日 10時～15時
会場 パートナーセンター
内容 外国人と一緒に料理を作って交流する
対象 小学生以上の方50人
参加費 小学生300円、中学生以上500円

☎ハガキに〒住所、氏名、年齢、電話番号、「ユネスコ祭参加希望」と書き、10月19日（必着）までに〒243-0216宮の里4-10-6横本久へ。
☎厚木ユネスコ協会・横本 ☎242局2050。

伝統芸能ワークショップ
「相模人形芝居ふれあい体験」

日時 11月2日 ①10時～12時②14時～16時
会場 文化会館
定員 各回20人
参加費 無料

☎10月18日までに、文化生涯学習課へ。抽選。見学は自由。

